

喪中はがきが届いたら

喪中につき年末年始の
ご挨拶ご遠慮申し上げます

三月に夫が永眠いたしました
ここに生前に賜りましたご厚情に深謝しますと
明年も変わらぬご交誼のほどお願い申し上げます
なお時節柄一層のご自愛のほどお祈り
平成〇〇年十二月

千一
日五



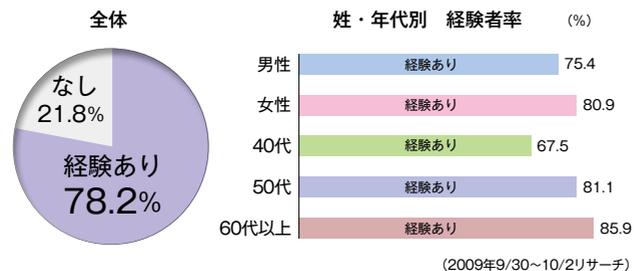
4月18日はお香の日です



喪中はがきが届いたら——

懐かしい方の訃報を、喪中ハガキで知ったとき…あなたなら、どうされますか？

「ご縁のある方の訃報を喪中はがきではじめて知った」経験の有無



アンケートの結果からもわかるように、このような経験を持つ方は少なくありません。

お悔やみの気持ちを伝えたいのにタイミングを逸してしまい、そのままご縁が絶えてしまうのは残念だけれど、どうすればよいか悩んでいらっしゃる方も多いでしょう。

そんなあなたに…
「ご進物用お線香」をご存知ですか？



知らなかった…知っていたら…



—おわり—

喪中はがきが届いたら —

こんなときこそ、 お線香を贈りましょう

「お香典」とは、「これでお香をお供えください」という気持ちを意味します。仏事における本来の弔意は、お香やお線香をお供えして、お悔やみの気持ちをかたちにします。

足を運んで仏前にお供えするのはもちろんのこと、もし遠方で直接おうかがいできなくても、ご家族にあててころそを込めたお手紙を添え、お線香をお贈りしましょう。故人をしのぶ哀悼の気持ちがきつと伝わります。

ご進物用お線香

贈答用お線香には、多数品揃えがございます。けむりの量や香りの種類（フローラルの香りや香木系の香りなど）でお選びいただくことができます。

やっぱり、
贈ってよかった…
お線香。



お線香をお供えするときに

表書き・名入れの知識

一般的な表書き

一般的に掛け紙には、表書きと送り主の名前を入れます。

掛け紙の上に総銀の水引を掛け「ご仏前にお供えください」と口上を添えてお参りしましょう。

表書きの例

御香

その他の例

御霊前

御仏前

御供

お盆のお供えには

新盆御見舞い

初盆御供

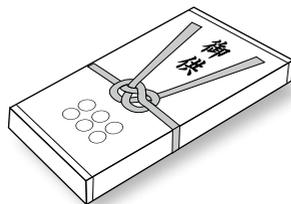
※水引や表書きについては、地方・地域によりさまざまな方法がございますので、専門店などでご相談ください。

連名にする場合の表書き

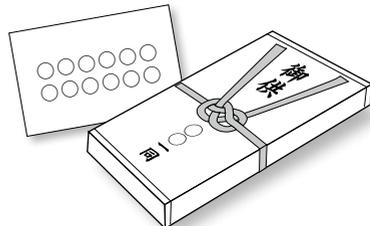
連名で書く場合は、右から順に数名の範囲で名前を並べます。

多くの場合は、「営業部一同」、「同好会有志」などと書き、別紙を用意して、そちらに個々の氏名を右から順に書いて添えておくとよいでしょう。

数名による連名の例



多数による連名の例



例文 1

このたびはご丁寧な挨拶をいただきまして恐れ入ります。ご服喪中につき、年頭のご祝詞を控えさせていただきます。〇〇様がお亡くなりになり、皆様さぞかし深い想いでご越年のこととお察し申し上げます。心ばかりのものでございますが、同封のお線香を御仏前にお供えくださいますれば幸いと存じます。寒さ厳しき折から、ご一同様ご自愛あそばされますよう、心より祈り上げます。

例文 3

このたび〇〇様のご服喪中と伺い、突然のことで驚いております。ここ数年は年賀のやりとりのみで旧交を温める機会に恵まれておりませんでした。まさかこのような悲報に接するとは信じられないです。ご家族の皆様のご負担はいかばかりかとお察し申し上げます。くれぐれも御身を大切に、お心強くあられることを祈ってやみません。心ばかりのお線香ですが、どうぞ御仏前にお供えください。書中にてお悔やみ申し上げます。

例文 2

本日、年賀欠礼のお知らせをいただき、大変驚いております。〇〇様ご逝去のこと、少しも存じませず、お悔やみも申しあげず失礼いたしました。遅ればせながら、謹んでご冥福をお祈り申しあげますと共に、心ばかりのお線香を送らせていただきます。どうぞ、ご仏前にお供えいただければ幸いと存じます。ご家族様にはさぞお力落としのことと拝察申しあげますが、どうかおだやかな新春を迎えられますよう、心からお祈り申しあげます。

知っておきたい

マナー集

Manner

年末年始

喪中はがきにお返事を

進物用お線香に添える

お悔やみ文例集

喪中はがきが届いたら、すぐにお返事をしたいものです。こころのこもったお手紙は、お線香のゆかしい香りとともに、贈る方のお気持ちをしっかり届けてくれることでしょう。



日本薰物線香工業会